

第60回沖縄県医学検査学会 ランチョンセミナー

日時：2025年**8月10日(日)** 12:00～13:00

講演

若手検査技師と夜間当直者のための 血液凝固検査の 知っておきたい基礎知識

会場

第3会場

琉球大学人文社会学部講義棟

講師

積水メディカル株式会社
カスタマーサポートセンター 学術企画グループ

大崎 修平

1. お問い合わせ先

積水メディカル(株) 九州営業所

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前3-26-29 九勸博多ビル2階

TEL：092-451-0511

FAX：092-474-4136

担当：新里 紹太

SEKISUI

ランチョンセミナー抄録(概略)

【はじめに】

『検査の始まりは採血である』と言われるように、採血手技や採血管の取扱いが正しくないと、正確な検査値を報告することはできません。

特に「採血直後の転倒混和」が最も重要です。採血・採血管の取扱いと検査値への影響を良く理解しておくことが、正確な検査を迅速に実施・報告する上で重要なことです。本ランチョンセミナーでは若手検査技師と夜間当直者のみなさまに役立つ、採血・採血管取扱いから凝固検査関連までのテーマについて情報提供させていただきます。

【本セミナーの内容】

1. 真空採血管取扱いの基礎

- ①再採血の発生頻度
- ②分析装置のサンプリングトラブルの発生頻度
- ③臨床と合わない検査異常値の発生頻度

2. 凝固線溶検査の基礎知識

3. 遭遇する可能性のある凝固検査の異常値

- ①病態(止血異常・血栓症)
- ②治療(抗凝固薬等の投与)
- ③分析系(装置・試薬)
- ④採血・採血管の取扱い

4. 抗凝固薬の検査値への影響



画像提供協力: 普天満宮